

事業者行動報告書

2024年 7月 30日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)
大阪府豊中市蛍池西町2-7-26
氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社日本電気化学工業所
代表取締役 倉智 真平
(代理人) 滋賀工場長 畑野 宏幸

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第21条第1項
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項
の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称 および代表者の氏名)	株式会社 日本電気化学工業所 代表取締役 倉智 真平
事業者の住所 (法人にあっては、主たる 事務所の所在地)	大阪府豊中市蛍池西町2-7-26

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社 日本電気化学工業所 滋賀工場				
事業所の所在地	滋賀県湖南市夏見1101				
主たる事業	細分類番号	2	4	6	9 その他の金属表面処理業
該当する事業者の要件	☒ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を 県内に有する事業者				
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室 効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を 県内に有する事業者				
	☐ 任意提出事業者				

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	2018 年度 ～ 2023 年度
報告対象年度	2023 年度

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善	冬季冷凍機停止、クーリングタワーでの冷却を自動化により効率改善	実施検討中
2	設備導入対策	冷凍機冷却ポンプのインバーター化	実施検討中
3	設備導入対策	高効率照明器具への順次更新	2023年度一部実施済み
4	プロセス対策	不良率低減と設備ロス低減により、エネルギーロスを削減する	継続して活動中
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

2013年1月に高温槽を増設した為、2013年度の原単位が急増したが、液面養生等の改善により、2014年度から少しずつ改善されていたが、2019年度は生産量減少により、原単位が急増、2020年度は更に生産量が減少し、原単位が増加、2021年度は、生産量が増加して、原単位が改善された。2022年度は大きく生産量が減少したが、不良率の低減や集中生産等により、原単位の上昇は抑えられ、2020年1月から都市ガスに燃料転換したことにより、2020年度以降はエネルギー起源のCO ₂ 排出量の大幅削減ができて、これを維持して削減できている。
原単位の推移(K _l /千㎡)
2012年度 0.5908
2013年度 0.6779
2014年度 0.6222
2015年度 0.6114
2016年度 0.5953
2017年度 0.5826
2018年度 0.5576
2019年度 0.6287
2020年度 0.6692
2021年度 0.6295
2022年度 0.6310
2023年度 0.5716

(第2面)

2 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組の実施状況等

(1) 取組の実施状況

取組の内容	取組の実施状況

(2) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

--

(第3面)

3 その他の低炭素社会づくりに向けた取組の実施状況等

	取組項目	取組の内容および当該取組により達成しようとする目標	取組の実施状況等
1	3Rの推進	廃棄物の分別、削減、再利用化を推進する	継続して活動中
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			